

神奈川県青少年科学体験活動 推進協議会 NEWS 第189号

令和3年12月15日発行
事務局：県立青少年センター
科学部 科学支援課
電話：046-222-6370

子ども科学教室(子どもサイエンスフェスティバル)が始まります！

2021年も残すところあと1か月をきりました。昨年度は感染症拡大の影響により4大会中3大会が開催直前で中止となってしまいました。今年度の子どもサイエンスフェスティバルへの出展団体も決まり、横須賀大会からのスタートとなります。今年度は多くの団体から出展の希望があり、会員皆様の“科学体験・学びの場の提供”をしていきたいという思いが伝わり、事務局としても感謝申し上げます。しかし、感染症拡大防止対策として今年度も大幅に規模を縮小していることから、残念ながら御希望に添えなかった団体様もありました。この場を借りてお詫び申し上げます。

■横須賀大会

【開催日】 令和3年12月18日(土)10:00～15:00
【開催場所】横須賀市立青少年会館(横須賀市深田台37番地)
【募集人数】 48名 【出展団体】4団体

■小田原大会

【開催日】 令和4年1月15日(土)10:00～15:00
【開催場所】小田原市生涯学習センターけやき(小田原市荻窪300番地)
【募集人数】 48名 【出展団体】4団体

■相模原大会

【開催日】 令和4年1月29日(土)10:00～15:00
【開催場所】相模原市立青少年学習センター
(相模原市中央区矢部新町3-15)
【募集人数】 60名 【出展団体】4団体

■厚木大会

【開催日】 令和4年2月19日(土)10:00～15:00
【開催場所】県立青少年センター科学部
(厚木市中町4-16-21 プロミティあつぎビル2階)
【募集人数】 48名 【出展団体】3団体

神奈川県 子どもサイエンスフェスティバル 横須賀大会

子ども科学教室のお知らせ

実験や科学工作など、科学の不思議や楽しさを気軽に体験できる科学教室です。指定された順番に4つの「科学のお宝」を回って科学工作などの体験をしていただきます。

■日時 12月18日(土)
①回目 10:00～11:15
②回目 11:30～12:45
③回目 13:45～15:00
※各回とも内容が異なります。

■対象・定員 各回・主に小学生16名
※参加者1名につき、保護者等の参加は2名まで可

■会場 横須賀市立青少年会館
横須賀市深田台37番地

※京浜東横線 横須賀中央駅より徒歩5分
※駐車場は数に限りがあります。
徒歩または自転車、公共交通機関をご利用ください。

参加無料

主催者 子どもサイエンスフェスティバル実行委員会・神奈川県立青少年センター
共催者 神奈川県青少年科学体験活動推進協議会 協賛者 横須賀市教育委員会

※出展団体と各大会の様子については今後の協議会ニュースで御紹介いたします。

令和2年度の様子(横須賀大会)



令和2年度は横須賀大会のみの開催でした。小田原大会、相模原大会、厚木大会は緊急事態宣言の発出を受け、直前で中止となってしまいました。今年度はすべての会場で開催をすべく、準備してまいります。

科学体験の機会はまだまだあります！

冬休みも近づいており、今はクリスマスやお正月に関連した講座が準備されています。夏休みは多くの講座が中止となってしまう、科学体験の講座に参加できなかった方も多くいました。これから参加できる講座も用意しております。ぜひ、ご参加ください。お待ちしております。

今回は10月、11月に行われた一般向けの講座等について御紹介いたします。



おもしろ実験・科学工作指導者セミナー

10月3日より「おもしろ実験・科学工作指導者セミナー」として科学体験指導者の養成講座がはじまりました。当初は9月からの開始でしたが、緊急事態宣言の延長を受け、延期しての開催となりました。今年度は水曜日コースに3名、日曜日コースに3名と合計6名の方が参加され、全5回のプログラムを通して、実験ショーの演示や科学工作、ロボットの組み立て、指導・表現方法について多岐にわたる内容を学びました。最終日には発表会が行われ、参加した方々は自身でプログラムを作成し、製作した教材を使って工夫を凝らした実験ショーを行い、その成果を披露しました。

なお、修了生は来年度以降、青少年センター主催の「かながわりレー科学教室」、「プチロボで競走しよう」の講師・アシスタントとして県内各地で子どもたちへの科学体験活動へのお手伝いに携わっていきます。



ROBO-剣・ROBO-ONE 剣道

11月20日(土)に青少年センター(横浜・紅葉ヶ丘)多目的プラザを会場に二足歩行ロボット協会主催、青少年センター共催にて「第12回 ROBO-剣・第5回 ROBO-ONE 剣道」が開催されました。昨年度はオンライン開催でしたが、今年度は感染症拡大防止の観点から一般公開は中止となりましたが、参加者のみが会場に参集し、対戦と大会の様子の収録が行われました。

「ものづくり技術の向上と二足歩行ロボットの普及」を目指すことを目的とした本大会はROBO-剣が12回、ROBO-ONE 剣道が5回目となりました。出場者の操縦技術と高度なプログラミングをしたロボット同士の対戦はとても迫力がありました。来年度はぜひ、多くの皆さんに直接見て、その凄さを体感してほしいと思います。



事務局から

コロナ禍での講座開催も2年目となります。感染者数も落ち着き、徐々に人数制限の緩和など条件が戻りつつあります。一人でも多くの方が参加できるように・・・2021年も会員の皆様には多くの御協力をいただきましたこと、深く感謝申し上げます。それでは良い年をお迎えください。2022年もよろしくお願ひ申し上げます。

(事務局長：樋口 事務局員：山田、秋田谷、上田)